

令和3年度は、750人以上の方が参加しました！

令和4年度糸満市国保・長寿健康ポイント事業

健康づくりで景品をゲット！ 糸満市健康ポイント！

「糸満市国保・長寿健康ポイント事業」は、健康づくりに取り組む皆さまを応援する事業です。健康診査やがん検診の受診、健康づくりに関する講演会やスポーツイベントへの参加などで健康ポイントが獲得できます。日々の健康づくりに取り組みながら、100ポイントを貯めて応募してください！抽選で200名に商品券やホテルランチ券が当たります！楽しみながら健康と景品をゲットしましょう！



応募方法

- 1 ポイントカードを受け取る**
(配布場所) 健康推進課・国民健康保険課窓口等
- 2 事業に参加して100ポイントをためる**
(対象事業) 健康診査やがん検診、健康体操教室等
- 3 抽選に応募する**
(応募窓口) 健康推進課 ※市役所2階20番窓口

応募期間

令和4年5月24日～ 令和5年1月31日(火)

※詳細については、糸満市のホームページからご確認ください、下記までお問い合わせください

糸満市国保・長寿健康ポイント事業事務局
【お問い合わせ】 糸満市 健康推進課 ☎ 098-840-8126
受付時間/平日9:00～17:00



詳しくはこちら↑

プレゼント
100ポイントを貯めて応募！
抽選で200名の方に
商品券やホテルランチ券
が当たります！

対象者

- 20歳以上の国保加入者
- 75歳以上の糸満市民

対象事業

健康診査・人間ドック

健診と人間ドックの
受診は**応募の条件**に
なります

60pt

歯科受診・保健指導・健康
講演会・健康づくり・市体
育施設利用など

20pt

がん検診・介護長寿課開催
の健康体操教室など

10pt



SPOTLIGHT
今月の
スポットライト
さん No. 57

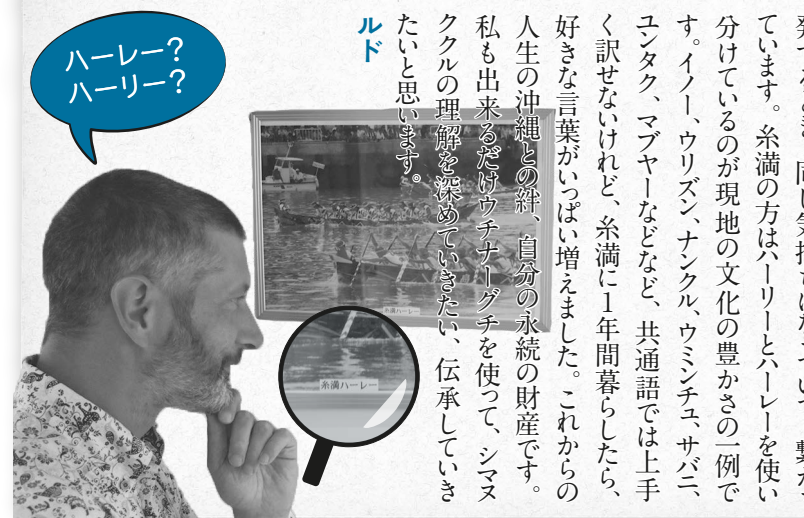
たまき ようこ
玉城 洋子さん

沖縄タイムス芸術選賞受賞！

第55・56回沖縄タイムス芸術選賞大賞文学部門(短歌)に玉城洋子さんが受賞し、その喜びを報告するため糸満市役所を訪れました。玉城さんは『儒艮(ザン)』という歌集を出したのがきっかけです。ザンというのはジュゴンのことです。私の歌集が芸術選賞をいただき、とても感謝しています」と喜びを語ってくれました。



まだ東京にいた頃を思い出してみると、本土の人がウチナーグチのこと「沖縄の方言」または「沖縄弁」という言い方していたから、ただのイントネーションや言い回しが変わっただけで日本語をイメージしていません。実は、琉球の遺産だと正しく認識している人が少な過ぎます。調べたら、ユネスコ(国連の教育科学文化機関)の危機に瀕する言語のレッドブックの中では、「方言」ではなく「琉球諸語」という「言語」として記載されています。政治的な要素もあって、難しい話ですが、琉球が独立していた歴史を表すニュアンスが重要だと感じます。ウチナーグチは明治から昭和中期まで禁止されて、伝承が途絶えた経緯もありますが、2015年の「しまくとぅば県民意識調査」によると、沖縄県民の約28%が共通語以上に使うとの結果で



した。県の人口から計算すると約40万人です！残念ながら危機的に減ってきています。それでも、沖縄にバイリンガルな人はまだ大勢います。これからは、ウチナーグチをなぜ大事にするべきか？沖縄でその認識が薄い方が多いようですが、多言語を話せることは大きな特権です。まず、他の民族の芸術や習慣を深く理解できる能力を意味する、そして、多言語は脳を深く変化させ、より寛容で共感的で柔軟なものにするからです。視野を広げて、人格にも影響を与えるそうです。言語は世代にわたって、先祖と繋ぐ大事な絆でもあります。民謡の歌詞から、料理の名前、エイサーの掛け声などは、先祖と同じ言語で発するとき、同じ気持ちになっていて、繋がっています。糸満の方はハーリーとハーレーを使い分けているのが現地の文化の豊かさの一例です。イノー、ウリズン、ナシクル、ウミンチュ、サバニ、ユンタク、マブヤーなどなど、共通語では上手く訳せないけれど、糸満に1年間暮らしたら、好きな言葉がいっぱい増えました。これからの人生の沖縄との絆、自分の永続の財産です。私も出来るだけウチナーグチを使って、シマヌクルの理解を深めていきたい、伝承していきたいと思っています。

ルド

沖縄県糸満市 Itooman City

■人口

	4月	前月比
人口	62,461	335
男	31,675	181
女	30,786	154
世帯数	27,789	209

■火災・救急

	4月	前年比
火災	1件 (5件)	-2 (-7件)
救急	282件 (1034件)	49 (80件)

※()内は令和4年の累計

- 面積 46.60Km² (2021年10月1日現在)
 - 市の花木 ブーゲンビリア ■市の木 ガジュマル
 - 市の花 日野草 ■市の魚 タマン
- (人口、世帯数、火災・救急件数は2022年4月末現在)

広報



「声の広報」届けます

目の不自由な人に糸満市の情報を届けるため、広報いとまんをCDに吹き込み配布しています。「声の広報」を希望する人は、秘書防災課(☎840-8118)まで問い合わせてください。

ラジオ広報・市役所便り (FMたまん)

- 月～金
- ① 7時45分～7時50分
- ② 12時55分～13時
- ③ 17時55分～18時
- 土～日
- ④ 12時55分～13時